



外国出張報告書

平成28年1月4日

1. 出張国名 タイ、フィリピン
2. 出張月 平成27年12月
3. 出張目的 海面複合養殖技術開発に関するJIRCASワークショップ出席および現地調査：C

4. 成果の概要

タイのキングモンクット王立工科大学ラカバン校 (KMITL) で開催された水産領域プロジェクトのワークショップに出席し、担当課題である「生計向上に資する海面複合的養殖技術 (IMTA) の開発および開発技術の実証」について、成果発表を行うとともにセッションの座長として議論のとりまとめを行った。この中では主に IMTA の今後の方向性について議論が行われ、今中期で得られた成果をさらに確実なものとして活用するためには今後のフォローアップが必要であると考えられた。

また、フィリピンギマラス島において実施されていた海面複合養殖 (IMTA) 実証試験に関し、カウンターパートである東南アジア漁業開発センター・養殖部局 (SEAFDEC/AQD) の担当者とともに現地に赴いて最終的なデータを収集し、12月をもって試験を終了した。得られた速報データをもとに試験に従事した漁業者を含め地元住民の参加を得て報告会ならびに意見交換会を行った。ここで、今後も継続してこの技術を根付かせて欲しいという意見が出された。